

クライメート・イノベーション・ファイナンス推進事業

令和3年度概算要求額 **4.0億円（新規）**

事業の内容

事業目的・概要

- 世界全体でESG資金が急増している中、脱炭素社会の実現のためには、再エネの導入等の「グリーン」だけでなく、省エネやエネルギー転換など着実な低炭素化に向けた「トランジション（移行）」や「革新イノベーション」の取組を同時推進すべく、資金誘導することが必要です。
- 令和2年9月、経済産業省は、トランジション技術と革新的技術等の開発・実装／普及をファイナンス面で促進する「クライメート・イノベーション・ファイナンス戦略2020」を策定しました。令和3年度はその実行フェーズに入ります。
- 本事業では、主に温室効果ガス多排出産業を対象に、トランジションに資する企業活動に対して「トランジション・ボンド」等、新たな金融商品の発行による資金調達を促進するため、モデル事例を公募し、トランジションへの適合性評価、業種別ロードマップ作成や情報発信等を実施します。モデル事例を踏まえ、「トランジション・ボンド等ガイドライン（仮称）」を策定します。

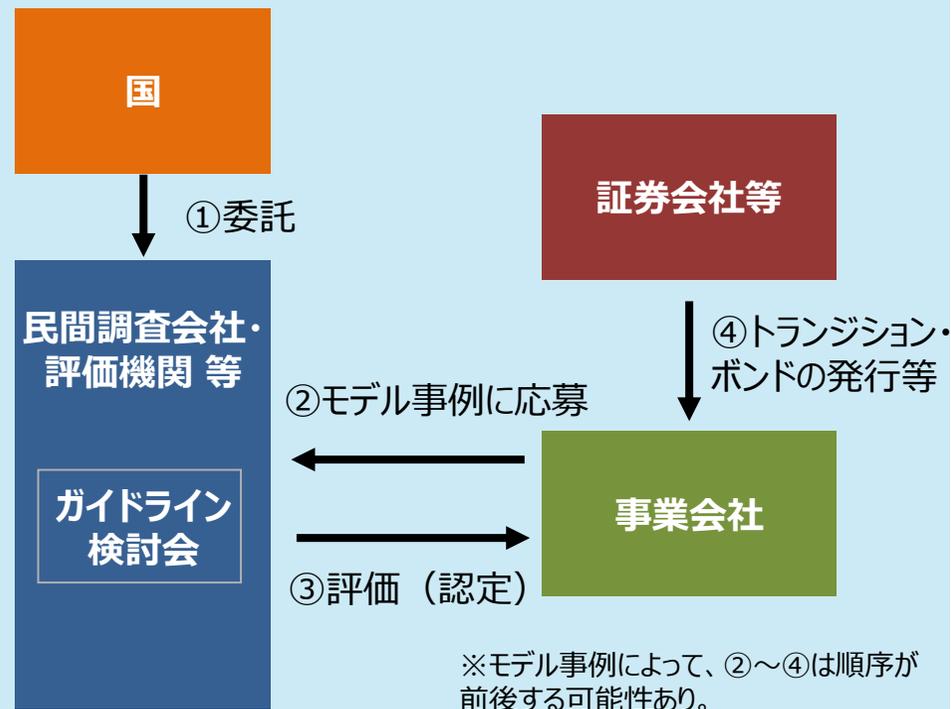
成果目標

- 令和5年度までに30件のトランジション・ボンド発行スキームの確立を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ



民間調査会社等は「トランジション・ボンド等ガイドライン（仮）」検討会の運営（関連調査を含む）、モデル事例の公募・選定・実施、適合性評価等を行う。

⇒ モデル事例の創出・発信、業種別ロードマップ作成、ガイドライン策定等を通じて、トランジション・ボンドの発行等を促進。